

雇用対策協定締結自治体との連携事例①（熊本県・熊本労働局）

平成28年1月28日
雇用対策協定締結

企業進出に伴う
人材確保

県内への半導体製造企業等の進出に伴う人材確保支援の取組

熊本県

○半導体関連の人材育成

- ・県立技術短期大学校における人材育成（R6.4～「半導体技術科」を開設し、実践技術者を育成）
- ・県立高校半導体関連人材育成事業（半導体に関する生徒向け・教職員向け研修等を実施）

○学卒者の県内定着／UIJ・移住支援

- ・「知る」・「会う」プロジェクト事業等（ブライ企業等県内企業の発信や企業説明会等の開催）
- ・高校生キャリアサポート事業（県内高校に「高校生キャリアサポーター」等を配置）
- ・「くまもとではたらく」若者の県内定着促進事業等（東京、大阪、福岡、熊本にくまもと移住定住・UIJターン就職支援センターを設置）
- ・移住定住の推進（「熊本県移住定住推進本部」を設置）

熊本県と労働局・ハローワークの連携

○若年者や県外求職者に向けた企業説明会の周知・求人情報の発信での連携

- ・ハローワーク菊池主催による「半導体関連企業説明・就職相談会」の周知広報について、熊本県東京事務所、県大阪事務所及び熊本県内11カ所のジョブカフェ等と連携

- ・熊本労働局で作成した「半導体関連求人情報誌」を熊本県東京事務所及び熊本県大阪事務所にも情報提供し、県外在住で熊本県での就職を検討している求職者にも情報発信を行う

○「熊本県半導体人材育成会議」での連携

- ・熊本県主催の「熊本県半導体人材育成会議」に熊本労働局から職業安定部長が参加し、産学官の各関係機関による人材育成等の取組について情報交換を行う

熊本労働局・ハローワーク菊池

○企業説明会・就職相談会の開催

- ・ハローワーク菊池主催による「半導体関連企業説明・就職相談会」を開催

○職場見学の実施

- ・求職者が応募前に職場のイメージをつかめるようニーズに応じて職場見学を実施

○「半導体関連求人情報誌」を発行

- ・熊本労働局にて県内の半導体関連求人を集めた「半導体関連求人情報誌」を発行

○ハローワーク職員による事業所見学

- ・ハローワーク菊池職員が事業内容を理解し適切なマッチングが行えるよう、半導体関連企業等への事業所見学を実施

連携の結果...

実績等

（令和5年度）



※左写真は、ハローワーク菊池主催の「半導体関連企業説明・就職面談会」の様子

「半導体関連企業説明・就職相談会」（ハローワーク菊池主催）

第1回 R5.6.20開催 参加事業所20社、参加求職者304人
第2回 R5.12.20開催 参加事業所31社、参加求職者456人

・熊本県内半導体関連求人

電子部品・デバイス・電子回路製造業 2,090人（令和5年度）

双方の声

【熊本県商工労働部】

熊本県と労働局とは、半導体関連をはじめとした人材確保支援において、それぞれの行政資源に着目した連携を進めています。今後も、連携を深めることで効果的・効率的な取組ができると確信しています。

【熊本労働局】

熊本県と労働局とは、半導体関連における人材確保支援について、それぞれの持つ施設を活用した情報発信に取り組んでいます。今後は、県外へ向けた情報発信等においても、さらに連携を深めていきたいと考えています。

雇用対策協定締結自治体との連携事例②（気仙沼市・宮城労働局）

令和5年3月13日
雇用対策協定締結

過疎地域における
人材確保

人口減少が進む地域での人材確保・雇用環境改善等に向けた連携

地域の課題

- 気仙沼市の人口は、昭和55年以降社会減が続いており、東日本大震災以降は人口流出が加速。若年者（特に女性）の市外流出が進む。
- 市外での就職が多い要因として子育て等との両立がしやすい職場環境の整備ができていない企業が多く、女性求職者が敬遠していることが考えられる。

気仙沼市

○第2次気仙沼市総合計画に掲げる各種施策（地場産業振興・企業誘致等）や、人口減少対策として雇用創出・雇用環境改善等に関する施策を実施

○気仙沼市や地域の経済団体等が「気仙沼市地域雇用創造協議会」を設置

気仙沼市と労働局・ハローワークの連携

- 新卒向けセミナー・職場環境改善等に関するイベントでの連携
 - ・「新規高卒者のための合同企業説明会」や「企業と高等学校進路指導担当教諭等との就職懇談会」を共催し、**新規高卒者の地元就職を目指す**
 - ・「就労環境の改善セミナー」を共催し、**女性・若者が活躍しやすい職場環境・社会環境の整備**について、企業等へ働きかけを行う
 - ・地域雇用活性化推進事業として、「女性のための合同企業説明会」等を共催
 - ・気仙沼市が主催する「けせんぬま未来人口会議（市民会議）」に**ハローワーク気仙沼が分科会委員として人口減少対策に関する協議に参加**
- ハローワークと市・地域雇用創造協議会等による情報交換会を月1回実施

宮城労働局・ハローワーク気仙沼

○職業相談・紹介や、企業説明会・面接会等のイベント開催によるマッチングを実施

○宮城労働局は「気仙沼市地域雇用創造協議会」に地域雇用活性化推進事業を委託、ハローワーク気仙沼は、同協議会が主催する企業説明会等で連携

実績等

- 若者・女性が働きやすい職場づくりに向け、
 - ・R5.8に気仙沼信用金庫が**気仙沼市初の「ユースエール認定」**を取得
 - ・R6.4に（株）阿部長商店が**気仙沼市初の「えるぼし」3つ星**を取得
- 雇用対策協定の事業計画で定める実績（令和5年度）
 - ・新規高卒の管内就職割合 29.8%
 - ・新規高卒者向けの合同企業説明会
参加者のべ119人 参加企業のべ58社
 - ・職場環境整備やワーク・ライフ・バランスに関する企業セミナー参加企業数 のべ21社

気仙沼市観光キャラクター
海の子 ホヤボーヤ



連携の結果...

双方の声

【気仙沼市】

・定期的な情報交換により企業と求職者の課題やニーズが詳細に共有できるため、シニア層や女性向けの合同企業説明会など、実情にあった事業を共同で実施できる。
・就労環境の改善がさらに図られるよう、引き続きセミナー等の実施や、両立支援認定制度の周知広報及び本市独自の認定制度創設などの取組を連携して進めていきたい。

【ハローワーク気仙沼】

・女性・若者が活躍できる地域を目指し地元企業に向けて支援を行うことで理解を深めていきたい。
・情報交換会を通じて効果的な取組を実施できる協力体制を確立しているので、引き続き連携を図っていきたい。



宮城ハローワークキャラクター
「ガンちよーさん」気仙沼Ver.